

市民の買物目安に

商品買い取り調査を実施

従来、消費生活モニターによる価格調査は、毎月実施している主要生活物資10品目の調査や学用品クリーニング料金などがあり、市民の買物目安に、また富士市消費者運動連絡会が行う商店との価格協力データとして、大きな成果をあげてきました。しかし、消費者にとって日常欠くことのできない生鮮食料品については、鮮度や規格、価格などが不安定なため取

りくみにくい面が多くありました。とくに今回の指定野菜の商品買い取り調査では、52年度消費生活モニターを公募したところ、モニター経験者22名が留任したので、この人たちによって指定野菜7品目の調査を実施しました。

【写真・野菜の鮮度をしんけんに見わける消費生活モニターのみなさん】



鮮度のみわけかた
 キュウリ…先端にさわると固く、イボがとがっているものがよい
 キャベツ…大きさの割に重く、さわるとパリッとするものがよい

去る5月2日、消費生活モニター22名が一斉に市内のお店（モニターがいつも買物する近所の店）で指定野菜のキャベツ、トマト、だいこん、なす、キュウリ、ネギ、ほうれん草などの7品目について買い取り調査を行い、その足で市役所において県東部農業改良普及所、市公設地方卸

売市場、市農政課の担当係員などが立会いました。調査は鮮度、品質、価格の順に行い、鮮度、品質については、A(良い)、B(普通)、C(悪い)の三段階をモニターの人たちが選別し、検討してもらい、それぞれのもつ特徴やえらぶポイントなどを学びました。その結果、野菜の鮮度、品

質の見わけ方は、次のとおりです。

- キャベツ…①大きさのわりに重いもので、やわらかく、さわるとパリッとするハリのあるものがよい ②同じ種類では、葉の枚数はほぼ同じ(70~80枚)ものがよい。
- なす……黒くてツヤのあるものがよい。
- だいこん……①色白ですべすべしたツヤのあるもの。②葉を切ってみると空洞のあるものにはスが入っている。③古くなるとシワがよってくる。
- ねぎ……だんりょくがあるパリパリしたもの。
- キュウリ……①先端をさわると固く、イボがとがっているものがよい。②ミドリ色がこいほどよい、下の方のシマのはっきりしたものは駄目。
- ほうれん草……みずみずしく、やわらかなものがよい。

印紙税が改正されました

このたび、税率の引上げを中心とする印紙税法の一部改正が行われ、5月1日以降に作成する文書から適用されるので、課税文書を作成するときには、十分注意するよう税務署で

は呼びかけています。
 おもな改正点は
 ・いままで50円であった税率は100円になった。
 ・定額の税率により課税された文書の税率は、2倍に引上げられた。
 くわしいことは税務署問税部門(電61-2460番)へおたずねください。



さあ！みんなで行こう 市民プールへ…

期間…6月15日(水)~9月15日(木) 毎日9時から18時まで
 休み…7月22日(金)・8月8日(月)・8月22日(月)の3日間は機械点検のため休みます。